

2022年6月30日

第30期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社K S P

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	2,064	流動負債	1,220
現金及び預金	1,187	買掛金	386
売掛金	827	リース債務	74
商品	25	未払金	634
貯蔵品	15	未払費用	39
前払費用	6	未払法人税等	75
その他	2	賞与引当金	2
固定資産	1,291	その他	6
有形固定資産	1,258	固定負債	48
建物	938	リース債務	32
構築物	9	長期預り保証金	15
機械及び装置	4	退職給付引当金	1
工具、器具及び備品	3	負債合計	1,269
土地	202	純資産の部	
リース資産	99	株主資本	2,087
無形固定資産	11	資本金	415
ソフトウェア	11	利益剰余金	1,672
投資その他の資産	22	利益準備金	103
投資有価証券	1	その他利益剰余金	1,568
敷金及び保証金	1	繰越利益剰余金	1,568
繰延税金資産	18	評価・換算差額等	△0
その他	1	その他有価証券評価差額金	△0
		純資産合計	2,087
資産合計	3,356	負債純資産合計	3,356

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券	償却原価法（定額法）
その他有価証券 時価のあるもの	事業年度の末日の市場価格等に基づく時価法 （評価差額は全部純資産直入法により処理し、 売却原価は移動平均法により算定）
時価のないもの	移動平均法による原価法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料	最終仕入原価法による原価 （貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価 切下げの方法により算定）
商品（店舗）	売価還元法による原価法 （貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価 切下げの方法により算定）
商品（物流センター）	主として個別法による原価法 （貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価 切下げの方法により算定）
貯蔵品	最終仕入原価法による原価法 （貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価 切下げの方法により算定）

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 （リース資産を除く）	定率法によっております。 ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く） 並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、 定額法によっております。
無形固定資産 （リース資産を除く）	定額法によっております。
リース資産	リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を 採用しております。

4. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の 負担額を計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務 及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

当期純損益金額

当期純利益	321百万円
-------	--------